

計画の基本的事項

策定の趣旨

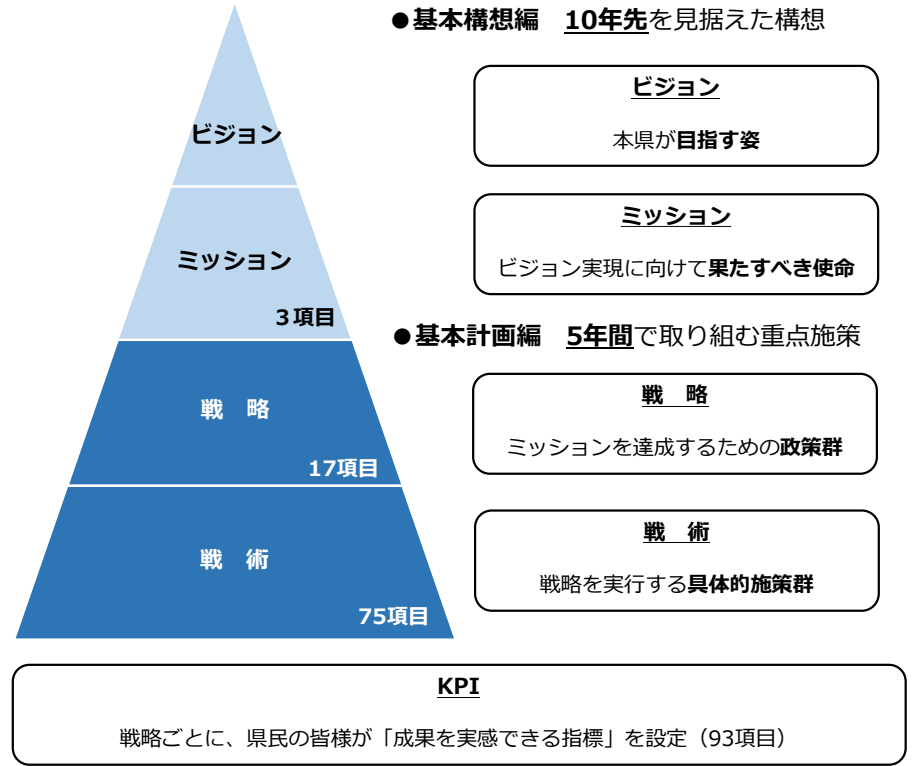
- 我が国は「人口減少」が加速しており、特に地方においては、労働力不足や過疎化といった「静かなる有事」が進行している。また、切迫する南海トラフ地震をはじめとした大規模地震や異常気象の頻発・激甚化など、自然災害リスクが高まっている。世界情勢に目を転じると、加速化・深刻化する気候変動、武力衝突等に伴う国際情勢変化や物価高騰など、**様々な課題が同時かつ複合的に絡み合い、不透明感が増している。**
- 急速に進展するデジタル・トランスフォーメーション（DX）や、脱炭素社会に向けたグリーン・トランスフォーメーション（GX）など、**時代の情勢変化に合わせた変革が求められている。**
- 国においては、「時代の転換点」とも言える歴史的・構造的な変化と課題の克服に向けた取組を進めることとしており、**本県もこのすう勢に遅れることなく、国に歩調を合わせた対策を講じていく必要がある。**
- こうした中、地方同士が競い合う地方創生が待ったなしの状況であり、**今後10年は地方の正念場、まさに「地方創生戦国時代」を迎えており、**そのような時代で本県が勝ち抜いていくためには、**県民の皆様とともに、徳島にしかない個性や魅力を磨き、発信し、徳島の力を最大化させていくことが重要となる。**
- この計画は、このような本県を巡る諸情勢や課題を踏まえた上で、本県が目指すべき将来の姿やその実現に向けた方策を明らかにし、それを**県民の皆様と共有**することにより、ともに夢と希望にあふれる、持続可能な**「未来に引き継げる県づくり」**に取り組んでいくための基本指針として策定するものである。

計画の性格

- 県民の皆様と共に政策を推進**していくための**県政運営指針**
- 本県の他の各分野の計画に対する、**最上位**の総合的な計画
- 「地方創生・総合戦略」としても位置づけ

計画の構成

本計画は、次の二層構造で構成している。



計画の進捗管理

点検評価サイクル（いわゆる「PDCAサイクル」）による政策評価の手法を活用し、事業内容の機動的かつ柔軟な見直しを行うことで、より効果的・効率的な「実効性のある計画」として、社会情勢の変化や県民ニーズに即応していくこととし、**毎年度、計画の改善見直し**を行うこととする。

基本構想編

時代潮流

加速する人口減少 自然災害の脅威

地域経済を取り巻く国際情勢の変化

G Xの実装 D Xの実装 競争から共創へ

地方創生戦国時代を迎え、今後10年間は、地方・徳島の正念場

ビジョン（本県が目指す姿）

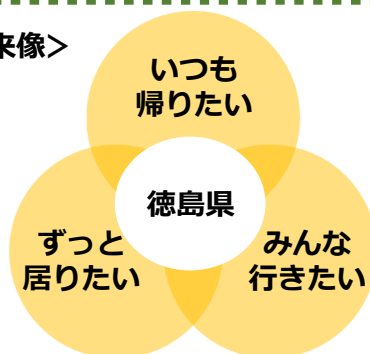
<基本理念>

「未来に引き継げる徳島」の実現

今を生きる私たちは、厳しい現状を認識し、強い危機感を持って、魅力と可能性にあふれる持続可能な地域社会を構築し、将来世代へ引き継いでいく責任がある。そのために目指すべき将来像に向けた方向性を定め、課題解決に向けた政策を実行しなければならない。

こうした観点から、本計画では基本理念として、「未来に引き継げる徳島」の実現を掲げ、県民の皆様と共に、未来志向の挑戦を実行する。

<目指すべき将来像>



基本理念となる「未来に引き継げる徳島」の実現に向けては、本県の将来を担う若者や女性をはじめ県内外の皆様から“選ばれる徳島県”となることが重要である。

こうした観点から、本計画では、地方の正念場となる10年を見据え、県内外の皆様から「ずっと居りたい」「いつも帰りたい」「みんな行きたい」と感じていただける徳島県の実現を目指す。

ミッション（果たすべき使命）

安心度UP

いかなる困難もしなやかに乗り越え、誰もが自分らしく輝き、安心して豊かに暮らし続けられるよう、本県の「安心度」を高める。

魅力度UP

人を惹きつける本県の強みを磨き、発信しながら、県民一人ひとりの誇りや愛着を高め、にぎわいと活力を創出するよう、本県の「魅力度」を高める。

透明度UP

様々な政策を展開していく土台として、持続可能な行財政運営を実現し、公平・公正で開かれた行政を推進するなど、県政運営の「透明度」を高める。

県政運営の基本姿勢

新次元の政策実現

「新次元の政策」をスピード感を持って実行することが重要であり、次の視点のもと取組を進め「未来に引き継げる良いレガシー」を創造

- ・本県のアイデンティティを再認識し、自らの強みを磨き、徳島の力を最大化
- ・「現状維持」「前例踏襲」ではなく、国内外の「先進事例」を積極的に取り入れる
- ・ファクトを正しく把握・分析し、得られたエビデンスによる政策立案を推進
- ・シビックプライドを高める取組が次々と起こり、本県の活力が向上する未来を県民と共有

「県民主役」「県民目線」「現場主義」の徹底

- ・県民一人ひとり、そして本県に関わる皆様が県づくりの主役
- ・「県民目線」「現場主義」を徹底し、「県民の力」を最大化させる県の役割を着実に実行

開かれた徳島

- ・事業策定段階から、情報をオープンにする透明性のある県政を進める
- ・県庁においてもフラットで、意見あふれる風通しが良い職場とする
- ・こうした「開かれた県政」を進め、国内外から注目される「開かれた徳島」を目指す

市町村、様々な主体との連携・協働

- ・市町村と適切な連携関係を築きながら、互いに協力、役割分担、切磋琢磨
- ・多様な主体との幅広い連携・協働の取組を展開
- ・関係自治体と連携し、広域的な行政課題に適切に対応

持続可能な行財政運営

- ・縦割り行政ではなく、組織横断的に庁内に横串を刺して施策を構築・実施
- ・財政需要が拡大する中、未来への投資を計画的に進めるほか、新たな歳入を積極的に確保

基本計画編

ミッション1

安心度UP

本県の「安心度UP」に向けて、7つの「戦略」を展開する。



保育環境の充実

戦略1. 徳島新未来創生に向けた教育再生

- 戦術 ①主体性・多様性・国際性を育む教育の推進 ④地域・家庭・学校が連携し、協働する教育の推進
②全ての子どもが安心して学べる環境づくり ⑤文化・スポーツが躍動する教育の推進
③多様化するニーズに対応する魅力ある学校づくり



国際性に富む人材育成



藍染め体験

戦略2. 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり

- 戦術 ①地域の絆が深まり、人権が尊重される共生社会づくり ④男女共同参画社会の実現
②生涯を通じた学びの充実 ⑤アクティブシニアの活躍推進
③国際交流の推進と多文化共生社会の実現に向けたまちづくり ⑥障がい者の自立と社会参加の促進



ユニバーサルカフェ



外国人のための日本語教室

戦略3. 切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現

- 戦術 ①結婚・妊娠・出産の希望が叶う環境づくり ③地域で子ども・若者を見守る体制づくり
②子どもの健やかな育ちを支える環境づくり



チーム育児の推進(赤ちゃん授業)



こども食堂

戦略4. グリーン社会の構築

- 戦術 ①脱炭素型ライフスタイルへの変革 ④良好な生活環境づくりの推進
②脱炭素社会の実現に向けた基盤整備 ⑤人と生物が共生する環境づくり
③循環型社会構築の推進 ⑥鳥獣被害対策の推進と阿波地美栄の有効活用



徳島県庁屋上 P P Aによる太陽光発電等率先導入



体験学習を通じた里海づくり活動

戦略5. 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実

- 戦術 ①ライフコースに応じた健康づくりの展開 ④医療連携体制の構築
②がん・難病対策等の充実強化 ⑤誰もが住み慣れた地域で暮らせる社会づくり
③安全・安心な地域医療提供体制の充実 ⑥誰ひとり取り残さない共生社会づくり



フレイル予防で健康長寿



支援ロボットを用いた手術

戦略6. 危機管理体制の充実と県土強靱化(レジリエンス)の推進

- 戦術 ①危機管理体制の充実 ④強靱な道路ネットワークの構築
②事前復興の推進と快適な避難環境の確保 ⑤流域治水の推進
③地域防災力の向上と防災人材の育成 ⑥インフラメンテナンスと防災対策の推進



災害図上訓練



徳島南部自動車道(立江榊刈 I C)の整備

戦略7. 県民生活の安全・安心確保

- 戦術 ①先駆的な消費者行政の推進 ④犯罪抑止対策の推進
②食の安全・安心の推進 ⑤交通安全対策の推進
③生活衛生施設における衛生水準の維持と事業継続 ⑥人と動物が安心して暮らせる社会づくり



消費生活の窓口相談



サイバー犯罪捜査

基本計画編

ミッション2

魅力度UP

本県の「魅力度UP」に向けて、7つの「戦略」を展開する。



インバウンド誘客に向けたプロモーション

戦略8. 観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～

- 戦術**
- ①国内外との動線確保
 - ②高付加価値なコンテンツの充実
 - ③持続可能な観光地づくり
 - ④国内外への情報発信の強化と本県の認知度向上
 - ⑤大阪・関西万博を契機とする誘客促進
 - ⑥持続可能な観光地づくり



国際線の就航



「オール徳島」観光商談会

戦略9. 文化芸術の振興

- 戦術**
- ①あわ文化の継承発展による地域活性化
 - ②世界遺産登録への挑戦
 - ③文化財等の保存・活用の推進



阿波人形浄瑠璃



四国遍路札所の発掘調査

戦略10. スポーツ立県の推進

- 戦術**
- ①スポーツ力の向上
 - ②スポーツ環境の向上
 - ③スポーツ振興によるにぎわいづくり



トップアスリートによるスポーツ教室



ドイツのカヌー選手と合同練習

戦略11. 攻めの農林水産業

- 戦術**
- ①持続可能で競争力のある農業の実現
 - ②持続可能で競争力のある畜産業の実現
 - ③持続可能な林業と競争力のある木材産業の実現
 - ④持続可能で競争力のある水産業の実現
 - ⑤農林水産物の国内外への販路拡大と流通対策の推進
 - ⑥農林水産業を下支えする地域・環境づくり



海外展示会での県産品PR



施設園芸団地の整備

戦略12. 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

- 戦術**
- ①地域産業の持続的発展
 - ②地域産業を支える交通インフラ整備の促進
 - ③新たな産業とスタートアップの創出



徳島ビジネスチャレンジメッセ
県内企業のビジネスチャンス創出



女性起業塾

戦略13. 労働力・後継者不足対策の推進

- 戦術**
- ①幅広い人材マッチング・定着支援と生産性向上・賃上げの推進
 - ②職業能力開発の充実強化
 - ③多様な働き方の推進と公正な待遇の確保
 - ④農林水産業の担い手育成・確保
 - ⑤建設業・物流業の担い手育成・確保



グローバルキャリアフェア
外国人材の就労・定着支援



林業の担い手育成

戦略14. 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり

- 戦術**
- ①持続可能で魅力的なまちづくり
 - ②移住・二地域居住の促進
 - ③県民主役の協働・共創による地域づくり
 - ④国内外から徳島とつながる絆づくり
 - ⑤ストレスフリーな公共交通



移住フェアでの個別相談



ふるさと納税返礼品

基本計画編

ミッション3

透明度UP

県政の「透明度UP」に向けて、3つの「戦略」を展開する。



県民が主役となる県政の推進

戦略15. 開かれた県政運営の推進

戦術

- ①県政の透明化
- ②情報発信力の強化



県庁情報公開請求窓口



魅力的な広報



SNSの活用

時代のニーズに対応した情報発信

戦略16. 時代のニーズに対応する県政運営体制

戦術

- ①スマート県庁への転換
- ②バランスの取れた体制づくりと魅力ある職場環境づくり



場所を選ばない多様な働き方



若手職員とのランチミーティング

風通しの良い県庁組織

戦略17. 持続可能な財政運営の推進

戦術

- ①持続可能な財政運営と新時代の予算編成の推進
- ②財政調整的基金の適正管理と債券運用の拡大
- ③県債残高の適正管理と多様な資金調達手段の確保



既存ストックの有効活用



新たな資金調達手段
「徳島県SDGs債」の活用

総合計画とSDGsの対応関係

総合計画に掲げる17の「戦略」		SDGsの17の目標																
ミッション	戦略	① 貧困	② 飢餓	③ 保健	④ 教育	⑤ ジェンダー	⑥ 水・衛生	⑦ エネルギー	⑧ 経済成長と雇用	⑨ イノベーション	⑩ 都市	⑪ 生産・消費	⑫ 気候変動	⑬ 海洋資源	⑭ 陸上資源	⑮ 平和	⑯ 実施手段	
安心度UP	1 徳島新未来創生に向けた教育再生				●				●									
	2 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり	●	●	●	●				●	●								
	3 切れ目のない子育て支援をはじめとした「子どもまんなか社会」の実現	●	●	●					●								●	
	4 グリーン社会の構築		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	5 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実	●	●	●					●	●	●							
	6 危機管理体制の充実と県土強靱化(レジリエンス)の推進	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	7 県民生活の安全・安心確保	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	
魅力度UP	8 観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～							●	●	●	●	●	●	●	●			
	9 文化芸術の復興			●					●	●	●						●	
	10 スポーツ立県の推進			●	●	●			●		●							
	11 攻めの農林水産業	●							●	●	●	●	●	●	●	●		
透明度UP	12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生								●	●	●	●	●					
	13 労働力・後継者不足対策の推進				●				●	●								
	14 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり								●	●	●	●	●					
透明度UP	15 開かれた県政運営の推進			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	16 時代のニーズに対応する県政運営体制		●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	17 持続可能な財政運営の推進															●	●	

徳島新未来創生総合計画 KPI一覧

ミッション	(22)	(28)	ミッション	(22)	(28)
戦略	基準値	目標値	戦略	基準値	目標値
KPI			KPI		
安心度UP			安心度UP		
戦略1 徳島新未来創生に向けた教育再生			戦略4 グリーン社会の構築		
生徒主体の校則見直し	—	公立学校100%	水質環境基準の達成率	97%	100%
いじめの解消率	94.1%	100%	県内の「生物多様性リーダー」の育成(認定)数	124人	200人
「全国学力・学習状況調査」における県の平均正答率と全国との差	小学国語:-1.6ポイント 小学算数:-1.2ポイント 中学国語:+2.0ポイント 中学数学:+3.6ポイント	国語、算数(数学)ともに全国平均以上	ジビエ加工施設での処理頭数	1,855頭	2,200頭
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の県の平均得点と全国との比較	小男子:49.6点 小女子:49.8点 中男子:49.9点 中女子:50.1点	小中男女ともに全国平均以上	戦略5 健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実		
教員一人あたりの月平均時間外在校等時間	小学校 33.4時間 中学校 46.8時間 県立学校 25.6時間	小学校 25.1時間 中学校 35.1時間 県立学校 19.2時間	健康寿命	(19) 男性:72.13歳 女性:75.03歳	延伸
戦略2 一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり			特定健康診査実施率	(21) 52.8%	70%
ユニバーサルカフェ認定箇所数	28箇所	58箇所	がんの年齢調整死亡率(75歳未満・人口10万対)	(21) 66.3	減少
人権侵犯事件数	74件	減少 可能な限りゼロに近づける	県内で従事する地域枠・地域特別枠医師数	108人	168人
まなびーあ徳島主催講座の受講者数	64,745人	10万人	住民主体の「通いの場」の数	(21) 635箇所	800箇所
県内在留外国人の日本語教室への参加人数	388人	510人	相談支援従事者養成者数	196人 (20~22平均)	延べ 1,000人
県審議会等委員に占める女性の割合	56.8%	57.0%	自殺死亡率	14.2 (20~22平均)	13.0以下 自殺者ゼロを目指す
生きがいづくり推進員等の社会貢献活動年間延べ人数	2,431人	2,700人	重層的セーフティネットによる就労支援を通じた就労・増収達成者数	205人	延べ 1,200人
施設利用者の平均工賃全国順位	(21) 全国2位	全国1位	戦略6 危機管理体制の充実と県土強靱化(レジリエンス)の推進		
民間企業における障がい者の雇用率	2.34%	法定雇用率以上 (2028年7月~2.7%)	県との連携による「災害対策本部設置・DX活用運営訓練」の実施市町村数	0市町村	24市町村
戦略3 切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現			DMATの体制整備数	32チーム	35チーム
合計特殊出生率	1.42	上昇	津波避難困難者数	1,304人	0人
「はぐくみ支援企業」の認証事業所数(常時雇用労働者100人以下の事業所数)	203事業所	300事業所	県公式SNS(LINE)の登録者数	4,000人	20万人
待機児童数	保育所等:0人 放課後児童クラブ:80人	保育所等:ゼロの継続 放課後児童クラブ:0人	自主防災組織の組織率	94.3%	100%
「こどもの居場所」箇所数	98箇所	180箇所	土砂災害の危険性のある要配慮者利用施設及び避難所の保全施設数(累計)	337施設	361施設
戦略4 グリーン社会の構築			地籍調査の進捗率	43%	49%
温室効果ガス排出量削減率(2013年度比)	(20) ▲28.7%	▲46%	緊急輸送道路等における重点整備区間の改良率	23%	47%
Jクレジットの販売量	253t	2,000t	県管理河川(重点対策河川)の整備率	68%	80%
資源好循環に向けた都市鉱山回収量(県民一人あたりの小型家電回収量)	(20) 1.08kg/人	2.2kg/人	戦略7 県民生活の安全・安心確保		
汚水処理人口普及率	67%	76%	エンカル消費自主宣言事業者数	59事業者	110事業者
大気環境基準の達成率	100%	100%	食中毒発生件数(人口10万対)	0.56件	0.41件以下
			刑法犯認知件数	2,256件	2019年比で減少
			凶悪犯罪検挙率	85.7%	100%

ミッション	(22)	(28)	ミッション	(22)	(28)
戦略	基準値	目標値	戦略	基準値	目標値
KPI			KPI		
安心度UP			活力度UP		
戦略7 県民生活の安全・安心確保			戦略12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生		
特殊詐欺被害件数	38件	減少 可能な限りゼロに近づける	県の支援による創業件数(累計)	32件	200件
交通事故による死者数	23人	10人台 可能な限りゼロに近づける	未来技術活用製品等研究開発支援件数(累計)	20件	100件
「助けられる犬・猫」の殺処分数	0頭	ゼロの継続	奨励指定による立地企業数(累計)	9件	45件
戦略8 観光立県の推進~徳島観光復活ビッグバン~			M&Aによる事業承継の成約件数(累計)	31件	200件
年間観光消費額	1,286億円	1,500億円	コンテナターミナルにおける「取扱貨物量」	10,600TEU	13,200TEU
SNSフォロワー数(阿波ナビ・インスタグラム)	(23) 約7,000人	2.2万人	戦略13 労働力・後継者不足対策の推進		
年間観光入込客数	1,404万人	2,300万人	15歳以上人口に占める就業者の割合	56.5%	61.1%
観光満足度	87.6%	90%	テクノスクール施設内訓練生の就職率	87%	90%
徳島阿波おどり空港の利用者数	839,629人	120万人	テレワークを導入している企業の割合	40.7%	55.2%
年間延べ外国人宿泊者数	1.8万人	18万人	農林水産業新規就業者数(累計)	214人	1,350人
年間延べ宿泊者数	184万人	300万人	戦略14 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり		
戦略9 文化芸術の振興			転入超過数	(23) ▲1,550人	▲500人
徳島県民文化祭(メインプログラム、部門別プログラム)参加者数	15,801人	2.4万人	ふるさと納税受入額(県・市町村合計)	個人版 28億9,075万円 企業版 13億9,397万円	個人版 100億 企業版 50億
文化の森総合公園文化施設入館者数	68万人	70万人	地域協働型サテライトオフィス等の誘致数(累計)	—	25件
戦略10 スポーツ立県の推進			徳島SDGsプラットフォーム会員数(累計)	135会員	485会員
成人のスポーツ実施率	70%	75%	幹線系統/バスの利用者数(走行台キロ当たり)	0.34人/km	0.39人/km
国民スポーツ大会入賞数	個人32 団体5	個人45 団体16	戦略15 開かれた県政運営の推進		
国際的及び全国的スポーツ大会や合宿、交流会の県内開催件数(累計)	52件	100件	公文書公開請求に係る公開率	97.96%	100%
戦略11 攻めの農林水産業			「徳島県SNS」利用登録数	477,554件	70万件
農業産出額	(21) 930億円	930億円	戦略16 時代のニーズに対応する県政運営体制		
新たな施設園芸団地箇所数(累計)	—	3箇所	行政手続の電子化率	28.3%	50.0%
農地中間管理機構と連携したほ場整備の実施地区数(累計)	4地区	9地区	超過勤務の縮減	23.2時間/月	11.6時間/月
県産農林水産物・食品輸出額	39.9億円	91.8億円	年次有給休暇の取得促進	12.2日	15.0日
「阿波尾鷲」出荷羽数	167万羽	230万羽	男性職員の育児休業の取得促進	28.3%	100%
県産材の生産量	41.8万㎡	60.0万㎡	戦略17 持続可能な財政運営の推進		
漁業生産量	(21) 2万t	2万t	一般会計プライマリーバランス	黒字	黒字
戦略12 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生			財政調整的基金残高(満期一括償還分を除く)	455億円	250億円以上
1人当たり県民所得	(20) 301.3万円	313.4万円	一般会計県債残高(抑制対象分)	4,458億円	4,600億円未満
県内中小企業の輸出額	(21) 215億円	285億円			